

広報

しぶかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

2026

9

NO.464



■ 主な内容 ■

- 2 高齢者を支援する取り組み
- 6 9月1日は防災の日／台風・豪雨シーズン到来！
- 8 しぶかわ環境まつりを開催
- 10 9月は「健康増進普及月間」
- 12 市税の仕組みと使われ方

今月の表紙

土器づくり教室

無我夢中で作り上げる
世界に一つだけの土器

住み慣れた場所で

「生き生き」と

「自分らしく」過ごせる

まちを目指して



▲シニア筋力ぐんぐん教室の様子(写真右は介護予防サポーター)

「介護予防サポーター」として

地域で一緒に活動する仲間を募集します

青いTシャツと笑顔がトレードマークの「介護予防サポーター」は、いつまでも住み慣れた場所で生活できるよう、地域で介護予防活動を行うボランティアです。介護予防を推進し、健康寿命を延ばすための大切な役割を担っています。

どなたでも、養成研修を修了することで、介護予防サポーターとして活動できます。現在の登録者は240人。自分のペースで、自分のため、地域のために活躍しませんか。詳しくは、☎介護保険課(☎22-7116)へ。

【活動内容】

▽市主催事業の運営協力

シニア筋力ぐんぐん教室
(日常生活動作に必要な筋力を鍛える高齢者向けの体操)を市内13カ所で実施

▽高齢者が元気になるための
通いの場の開催

各地域で運動教室や認知症
予防教室を開催。また、自治
会などで体操や脳トレを実践

▽研修会の開催

スキルアップを目的に、介
護予防への理解を深める研修
や、体操・レクリエーション
を学ぶ研修を開催

【養成研修の受講者を募集】

とき・ところ・内容 下表のと
おり

対象 市内在住で介護予防に
関心があり、地域で介護予防
活動ができる人

定員 15人(先着順)

参加料 無料

申込期間 9月9日(水)～10
月2日(金)

申込方法 申込
フォーム(下の2
次元コードから
アクセス)または
電話で介護保険課へ



ホームページID 9862

回数	とき	ところ	内容
1	10月14日(水)	渋川ほっと プラザ	▷開会式 ▷講義「介護予防全般・介護予防サポーターの役割」 ▷講義「シニア向けの食事のポイント・低栄養の予防」
2	10月21日(水)		▷講義・実技「シニア向け筋トレのポイントと指導のコツ」 ▷実習オリエンテーション
3	12月16日(水)		▷講義「オーラルフレイル予防」 ▷講義「認知症の予防・脳活性化レクリエーション」 ▷修了証交付・閉会式
4	10月26日(月)～ 12月15日(火)	各地区会場	各地区シニア筋力ぐんぐん教室の実習を期間内に1回以上参加(詳細は第2回目の研修日に説明します)

家族介護教室

「高齢者の栄養管理」を学ぶ

体を作っているのは、毎日の食事です。しかし「健康に良い食事」とはどういうものでしょうか？

今回の教室は「高齢者の栄養管理」について学びながら、配食サービスで提供されるお弁当を試食します。

とき 10月1日(木)午前11時30分～午後0時30分

ところ 小野上地域福祉センター

講師 宅配クック123前橋中央店の小沢さん(店長)、シニアライフクリエイト本部の関根さんと同本部の管理栄養士

対象 介護をしている人、介護に関心のある人

定員 20人(先着順)

参加料 無料

申込期間 9月7日(月)～30日

申込み・問合せ先 電話で小野上・子持地域包括支援センター(☎0258025)へ

ホームページID 15651



介護予防教室

みんなで笑って・動いて・元気に！

運動や脳トレは、目的や効果をj知ることj続けやすくあります。元氣な毎jを送るためのコツを、楽しく一緒に学びましょう。

とき 10月9日(金)午前10時～11時30分

ところ 北橋公民館

内容 いっまでも自分の足で歩くための全身エクササイズ



や、頭の体操、口腔体操
講師 介護福祉士(特別養護老人ホームねむの丘)
対象 市内在住・在勤の人

定員 20人(先着順)

参加料 無料

持ち物 動きやすい服装、飲み物

申込期間 9月7日(月)～30日

申込み・問合せ先 電話で北橋地域包括支援センター(☎0257720)へ

ホームページID 15652

認知症高齢者などの

搜索を支援する登録制度があります

認知症などにより、行方不明になる可能性のある高齢者等の身体的特徴や顔写真等を事前に登録し、家族などの同意のもと、警察署に情報提供する制度を実施しています。

事前に登録しておくことで、速やかに搜索が開始され、保護された時の身元の確認が迅速にできます。行方不明が

心配される家族がいましたら、登録をお勧めします。

登録方法 登録用紙を記入の上、1版の顔写真2枚(あれば全身の写真2枚も)を添えて、住んでいる地区の地域包括支援センターへ提出

※登録用紙は、各地域包括支援センターまたは市ホームページID 4139



その他 本事業

に登録した場合、希望があればGPS端末を貸し出します

問合せ先 中央地域包括支援センター(☎高齢福祉課内・☎022179)

ホームページID 4139

脳活塾

脳を活性化させる習慣を身に付ける

脳活塾は、「脳を刺激する」コグニサイズ(頭を使いながらの運動)と、認知症を遠ざける生活習慣を学ぶ教室です。「脳活(脳の活性化)」に役立つ知識を知りたい!「しつかり体を動かして脳活したい!」という人はぜひ、参加してください。

とき・ところ 左表のとおり(全10回)

内容 ▽前半25分Ⅱ学習(体調管理や食生活、お口の健康など)
▽後半60分Ⅱ運動(立つて行う、やや強度の高い運動)

とき		ところ
1	10月16日	全て 金曜日 午前10時～ 11時30分 渋川ほっと プラザ
2	10月23日	
3	10月30日	
4	11月6日	
5	11月13日	
6	11月20日	
7	11月27日	
8	12月4日	
9	12月11日	
10	12月18日	



運動の様子



学習の様子

対象 ①65歳以上で介護や見守りの必要がなく参加できる人

②要介護認定を受けていない人

③介護保険などの通所サービスを利用していない人

定員 20人(定員を超えた場合は初めて参加する人を優先して抽選)

申込方法 電話で介護保険課へ

申込期限 9月17日(木)

その他 身体状況により、お断りする場合があります

問合せ先 本介護保険課(☎22116)

ホームページID 11456

みみの元気度チェック

くあなたのみみ、元気ですか



聞き取る機能の衰えは、認知症の発症リスクの増加、危険を察知する能力の低下など、生活に支障を来します。聞こえのチェックで、自分のみみの元気度を確認してみませんか。

とき 10月28日(水)

全て午後(各回20分の予約制)

①1時30分 ②1時50分

③2時10分 ④2時30分

⑤2時50分 ⑥3時10分

ところ 渋川ほっとプラザ

内容 ▽聞こえのチェック(再生される20文字の単音を言葉で答える)

など)とチェック結果の説明

▽待ち時間に、脳を活性化する運動や脳トレ体験ができます

対象 65歳以上の人

※8・9月に実施した同事業に参加した人は参加できません

定員 各回4人(先着順)

申込方法 電話で介護保険課へ

申込期間 9月7日(月)～10月16日(金)

その他 次回は、12月に中央公民館で実施予定です

問合せ先 本介護保険課(☎22116)

ホームページID 12308

敬老祝金を贈呈します



市は、長寿を祝福し敬老の意を表するため、敬老祝金を贈呈します。

対象・贈呈額 9月1日現在、市内に居住し、住民票に記載があり、令和8年4月1日～令和9年3月31日に次の年齢になる人

▽88歳Ⅱ1万円 ▽99歳Ⅱ2万円
▽101歳以上Ⅱ2万円

贈呈の方法 口座振込

※該当が見込まれる人には、8月中旬に通知を送付しました。振込先口座などの必要事項を記入して、返送してください

その他 100歳到達の人には、誕生月に別途お祝いに伺います

問合せ先 本高齢福祉課(☎22257)

ホームページID 4323

9月21日(祝)は敬老の日 ご長寿をお祝い申し上げます



敬老の日は、長年にわたり社会の発展に尽くされた高齢者を敬い、その長寿を祝うために定められた国民の祝日です。

長寿を祝い、本市に在住する、今年度中に100歳以上の年齢を迎える人(89人・8月21日現在)を紹介します。

※敬称略・年齢は9月1日現在

詳しくは、**本**高齢福祉課(☎2257)へ。

年齢	氏名(住所)
106	狩野 りつ(上白井)
105	桑原 キヨコ(渋川/辰巳町)
104	飯島 きよ(中郷)
	中島 ミト子(有馬)
103	南雲 春江(赤城町溝呂木)
	宮崎 ハル(有馬)
	山口 てふ(有馬)
	関口 登志(赤城町樽)
	水出 もとめ(金井)
	和田 うめの(金井)
	狩野 とみ(赤城町津久田)
	藤川 喜美子(北橋町上南室)
102	藤原 きく江(半田)
	津久井 チャウ(赤城町敷島)
	岡本 春代(有馬)
	狩野 コウ(八木原)
	福島 すい(祖母島)
	塩谷 俊子(渋川/明保野)
	石田 秀子(赤城町長井小川田)
	関口 ツネ(中郷)
	小淵 雅子(赤城町三原田)
	柴崎 ツユ(有馬)
101	諸田 きく江(赤城町宮田)
	石川 トクエ(中郷)
	下田 オ七(赤城町津久田)
	高橋 しづ江(渋川/下郷)
	石田 松五郎(赤城町長井小川田)
	飯塚 啓作(金井)
	長谷川 君江(金井)
	塚田 ぬい(北橋町小室)

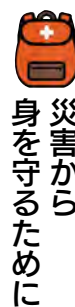
年齢	氏名(住所)
101	都丸 シヅエ(赤城町上三原田)
	加藤 うめ(赤城町棚下)
	兵藤 ミチ(赤城町長井小川田)
	井口 ヨシ(行幸田)
	山藤 キミ子(渋川/上郷)
	奥泉 ハル(石原)
100	酒井 久(渋川/辰巳町)
	生方 美佐子(上白井)
	小林 ミヨ(渋川/御蔭)
	小菅 シゲ(石原)
	木暮 静江(半田)
	高橋 てる子(半田)
	飯泉 アイ子(渋川/上郷)
	星名 隆子(渋川/東町)
	中澤 シモ(金井)
	中島 タケ子(行幸田)
	岩田 トク(伊香保町伊香保)
	大島 カヅ子(赤城町長井小川田)
	富永 久子(渋川/東町)
	樋田 キミ子(赤城町北赤城山)
	早水 たま恵(北橋町八崎)
	吉田 フジ(金井)
	吉田 ナツ(渋川/明保野)
	小淵 知恵子(有馬)
	保坂 ツル(川島)
	高橋 千恵子(中村)
	森田 アイ子(北橋町上箱田)
	清水 田鶴子(川島)
	堀越 金三(石原)
	金井 アヤ(白井)

年齢	氏名(住所)
100	後藤 伸作(上白井)
	藍澤 ヒサ(白井)
	飯塚 一郎(八木原)
99	長部 タケ(中郷)
	下田 ゆき(赤城町栄)
	須田 り(赤城町樽)
	萩原 やい(北橋町真壁)
	小林 信子(北牧)
	都丸 忠(赤城町三原田)
	大島 よ志み(北橋町八崎)
	田中 正一(渋川/新町)
	後藤 ヒロ子(半田)
	齋藤 初枝(赤城町北上野)
	宮下 繁明(北牧)
	小野 サイ(小野子)
	狩野 松之助(赤城町津久田)
	下田 よしゆ(北橋町真壁)
	狩野 コメ(赤城町津久田)
	萩原 芳雄(北橋町箱田)
	飯塚 久美子(川島)
	山田 フクジ(中郷)
	野村 ユキエ(小野子)
	橋本 モト(有馬)
	福本 富夫(渋川/坂下町)
	藤川 富士江(赤城町持柏木)
	大木 美代子(北橋町上箱田)
	宮崎 和三郎(南牧)
	石田 セン(村上)
	高橋 久子(北橋町上箱田)

台風・豪雨の発生シーズンが到来！



9月1日は、地震や風水害などに対する心構えを育成する「防災の日」です。そして、今月は、本格的に台風を迎えるシーズンでもあります。自然災害から自分の命と大切な人を守るために、災害についての認識を深め、災害時の情報収集手段や行動計画について再確認しましょう。詳しくは、**☎危機管理課(☎②2130)へ。**



近年の地球温暖化の影響を受け、全国各地で大雨による災害が起きています。被災した人々はそろって「まさか、自分がこんなことに…」と口にし

ます。この「まさか」がいつか必ず渋川市にも襲ってきます。その時に備えて災害をイメージし、「自分事」として捉え、「自らの命は自らが守る」「地域の命は地域で守る」取り組みが、市内の自治会単位で始まっています。自分たちが住んでいる地域のリスクを見つめ直し、自然災害から命を守るための自分たちができる対策を検討しましょう。

「避難」とは「難」を「避ける」ことであり、【警戒レベル4避難指示】が発令された時は、危険な場所にいる人は全員避難することが原則です。避難先は、指定緊急避難場所や公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも選択肢の一つです。一方で、安全な場所にいる人は避難所などに行く必要はありません。

渋川市の警戒レベルと住民がとるべき行動、防災気象情報

警戒レベル	状況	避難情報	住民が取るべき行動		防災気象情報 (警戒レベル相当情報)	
					防災気象情報 (大雨)	防災気象情報 (土砂災害)
5	災害発生または切迫	緊急安全確保	命の危険直ちに安全確保！	5相当	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
4	災害のおそれ高い	避難指示	危険な場所から全員避難	4相当	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
3	災害のおそれあり	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	3相当	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
2	気象状況悪化	大雨・土砂災害・氾濫注意報	自らの避難行動を確認	2相当	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報	災害への心構えを高める	1相当	—	—

↑警戒レベル4までに必ず避難！



災害が発生したら
まずは
正しい情報を

災害発生時は、正しい情報に基づき、落ち着いて行動することが大切です。



警戒レベル別
避難行動を
確認してください

市は、災害が発生した場合や発生する恐れがある場合に、市民の皆さんに避難情報などを防災行政無線でお知らせします。

市は、気象庁の防災情報を基に、「洪水」や「土砂災害」などの災害が発生する恐れがあると判断した場合、避難情報を

を発令します。

警戒レベル別の市民の皆さんがとるべき行動などは右図のとおりです。高齢者等は【警戒レベル3】で避難行動をと

り、【4】までには危険な場所から全員避難してください。

台風などの進行型の災害は、その進路や勢力などが事前に分かることから、市は、市民の皆さんに対し、早めに避難指示などを発令して災害に備えてもらいます。



災害発生時 市の情報発信はこちらから

市は、市民の皆さんに避難情報などを防災行政無線でお知らせします。行政無線が聞き取れなかった場合は、放送の内容を電話(0800-800-7373)で確認できます。

また、右の2次元コードから、スマートフォンなどで確認できる情報も発信します。

▶避難所の
開設・混雑
情報



▶市公式
LINE



▶市公式X



▶渋川
ほっと
メール



もう一度確認を

【ハザードマップ】

市は、身の回りでどんな災害が発生する危険性があるのか、いざというときに備えるため、ハザードマップを作成し各家庭に配布しています。



▶土砂・地震

【避難タイムライン】

自治会や自主防災リーダーなど地域の関係機関が中心となり、自治会ごとに災害時にとるべき行動をまとめた「避難タイムライン(避難行動計画)」(名称は各自治会ごとに異なります)を各家庭に配布しています。



これまで経験のない
短時間強雨(集中豪雨)
への対処について

突発的で局地的に発生する短時間強雨(集中豪雨)の発生時間や範囲を高い精度で予測することは、現在の技術では

できません。

1時間に50mmを超える激しい雨が数時間続くと道路が川のようにになります。このような場合、市が【警戒レベル4 避難指示】を発令することによって、市民の皆さんに避難を促します。

しかし、外に出て移動を始めることで、かえって大きな危険に遭う可能性があることと判断した時は、【警戒レベル5 緊急安全確保】の発令もしくは避難情報の発令を見合わせる場合があります。

避難する際は、周囲の状況を確認し、外に出るのが危険な場合は、建物の2階以上や

訓練時間は約5分



訓練は「通常版」「家族で学ぼう版」「やさしい日本語版」の3種類です



▲LINEでの参加

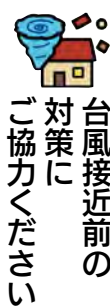


▲LINE以外での参加

県公式LINEアカウント「群馬県デジタル窓口」を活用したデジタル避難訓練です。「自分の生活している地域にどんな危険が潜んでいるか」「避難をするためにどのような情報が必要か」を学ぶことができます。

問合せ先 県砂防課(TEL027-226-3633)

県ホームページはこちらから▶



崖の反対側など、少しでも安全な場所に身を寄せ、命を守る可能性が高い避難行動をとってください。

ビニールやトタン、樹木などが電線に引っかかると長期間の停電の原因になる場合があります。普段から確認を行い、台風接近前に対策をしましょう。

▽トタンやアンテナを固定しましょう
▽ビニールの飛散防止に努めましょう

▽傾斜などで倒れそうな樹木は伐採しましょう
また、切れた電線や電柱・電線に引っかかっているビニールや樹木を発見した場合、電線の恐れがあるので、絶対に手を触れずに、すぐに東京電力パワーグリッド(0120-995007)へ連絡してください。



しぶかわ環境 まつりを開催

環境省が定める3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進月間の10月に合わせて、「しぶかわ環境まつり」を開催します。今年度は新たに、3Rなどをテーマにした「超速戦士G-FIVE」のヒーローショーを行います。ぜひ、お出かけください。詳しくは、[環境課](#)（☎22-14-1755）へ。



とき

10月4日(日)午前9時～正午

※小雨決行、荒天中止

※主なタイムスケジュールは別表1のとおり

ところ

子持ふれあい公園

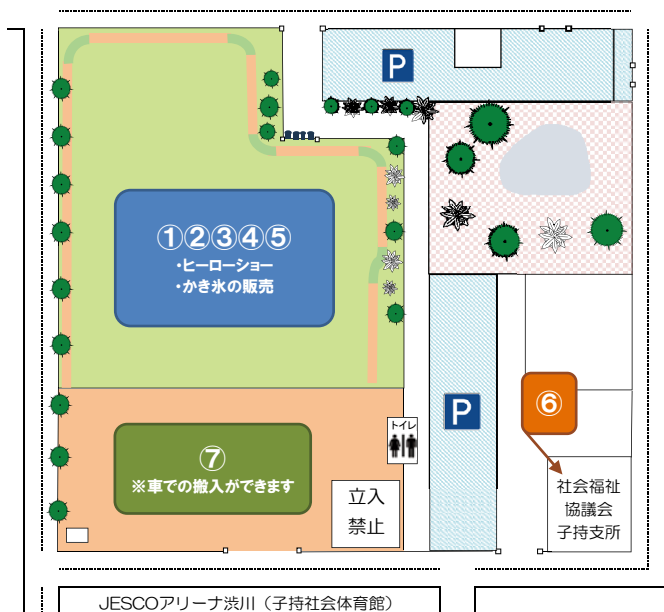
※会場配置は別図のとおり

その他

▽回収は全コーナー一般家庭が対象です
▽⑦のみ車で搬入できます

(別図) 会場配置図

※子持ふれあい公園北側には駐車できません



(別表1) 主なタイムスケジュール

時間	内容
午前9時	開会
午前9時15分	「私の食品ロス削減アイデアコンテスト」入賞者表彰式
午前9時45分	ボカシ肥料づくりの実演(1回目)
午前10時45分	ボカシ肥料づくりの実演(2回目)
午前11時	「超速戦士G-FIVE」ヒーローショー
正午	閉会

①衣類のリユース回収

燃えるごみとして捨てられてしまうことが多い「衣類（トップス・ボトムス・ジャケット・スカート・シャツなど）」を無料で引き取り、再利用につなげます。

※昨年度は食器類や雑貨類も回収していましたが、今年度は衣類のみが対象です

②小型充電式電池の回収

日頃、環境課窓口で回収している「リチウムイオン電池」や「モバイルバッテリー」などの小型充電式電池を、会

場で回収します。

※膨張や変形しているもの、小型充電式電池の取り外しができない製品も回収します

③プラマークとごみ袋の交換

プラマークの付いたプラスチックごみを2点以上、会場へ持参した人へ、市のプラスチック専用の指定（袋大）1枚を交換します。

④牛乳パックの交換

牛乳パック1キログラムにつき、トイレレットペーパー3個を1世帯18個まで（世帯人数に関わらず一律別表2のとおり）と交換します。

注意事項

▽裏側が銀色（アルミコーティング）のものは回収できません

▽注ぎ口のプラスチックは、環境まつりでの回収時は切り取って持参してください

※持ち帰り用の袋などを必ず持参してください

(別表2) 牛乳パックの重量と交換数

牛乳パックの重量	交換数
1kg未満	1個
1kg～1.99kg	3個
2kg～2.99kg	6個
3kg～3.99kg	9個
4kg～4.99kg	12個
5kg～5.99kg	15個
6kg以上	18個

(別表3) 回収対象の処理困難物と回収料

処理困難物		回収料
家電4品目(1台)	テレビ(液晶・有機EL・プラズマ式)	3,670円～5,500円
	テレビ(ブラウン管式)	3,120円～5,500円
	冷蔵庫・冷凍庫	5,540円～7,949円
	洗濯機・衣類乾燥機	4,330円～5,100円
	エアコン	2,350円～1万1,700円
タイヤ(1本)	自動車用	350円～1,300円
	バイク用	250円～350円
	農機用	750円～2,450円
	自転車用・一輪車用	150円～250円
	ホイール	250円
	ホイールキャップ	150円
	金属製タイヤチェーン	150円
	消火器(20型まで)	1本1,000円
	自動車用・バイク用バッテリー	無料

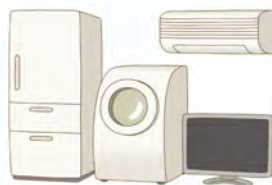
※家電4品目の回収料はメーカーや大きさにより異なります(運搬料含む)

※タイヤの回収料は種類や大きさにより異なります

展示・体験内容(予定) ▼ボカシ肥料づくりの実演
▼いろいろな発電の体験
▼資源と遊び・学び(空き缶つりゲーム)
▼路線バスの展示・乗車体験
・運転士体験



⑤スタンプラリー
各展示・体験コーナーを巡り、スタンプを集めた人、景品を配布します。



▽小型モビリティ安全講習会など
⑥おもちゃの病院
壊れたおもちゃを診察、修理します。
⑦処理困難物の回収
ごみとして集積所に出せない処理困難物を回収します。
対象・回収料 別表3のとおり
※支払いは現金のみです

プラスチックごみの分別収集により ごみのリサイクル率が向上しました！

環境省が発表した「令和6年度一般廃棄物処理事業実態調査」の結果、プラスチックごみの分別収集を開始する前後で、リサイクル率が別表4のとおり0.9ポイント増加しました。これに伴い、県内における本市のランキングも向上しています。

ごみのリサイクルをさらに推進するため、引き続き、プラスチックごみの分別に協力をお願いします。

ホームページID 11093

(別表4) ごみのリサイクル率の比較

年度	ごみのリサイクル率	県内35市町村でのランキング
令和5年度(分別収集の開始前)	8.7%	32番目
令和6年度(分別収集の開始後)	9.6%	28番目

古巻公民館の拠点回収を再開しました

古巻公民館の建設工事が終了したことに伴い、休止していた「蛍光管」・「食用油」・「インクカートリッジ」の拠点回収を再開しました。回収場所は古巻公民館北倉庫の西側です。

ごみの減量化と資源のリサイクルに引き続き協力をお願いします。

受付時間 公民館開館日の午前8時30分～午後5時15分

回収するもの ▷廃蛍光管＝直管型、環型、電球型
蛍光管(白熱球や割れたものは、燃えないごみの日

に出してください)

▷食用油＝使用済みまたは未使用のなたね油(キャノーラ油)・大豆油・コーン油・サフラワー油・ひまわり油・綿実油・ゴマ油 ※ラードなどの動物性油脂、それと混合した油は回収できません

▷インクカートリッジ＝純正カートリッジ(全メーカー対象)、リサイクルカートリッジ(全メーカー対象)

ホームページID 1165(蛍光管)・1173(食用油)・8223(インクカートリッジ)



生活習慣を見直して「健康寿命」を延ばす

日頃から、『健康』を意識していますか？ こんなこと当てはまりませんか？

「運動の習慣なし 近所への移動も車」

「つつい、脂っぽいもの・塩辛いものを食べてしまう」

「SNSや動画を見ていて寝るのが遅くなりがち」

「仕事や人間関係でストレスがたまり続けている」

近年、高血圧症や糖尿病などの生活習慣病になる人が増えてきています。
生活習慣を改善して生活習慣病を予防し、健康な日常を守りましょう。

1に 運動

まずは毎日「+10分」多く動こう！例えば、3階へ行くのに階段を使ってみましょう。

2に 食事

野菜をあと一皿、塩分は控えめに。1日の野菜摂取目標は350gです。

しっかり 禁煙

たばこは多くの病気の重大な危険因子です。この機会に、禁煙してみませんか？

良い 睡眠

質の高い眠りで心身の疲労回復を。夜のスマホ利用を短くしたり、今よりも30分早く寝てみましょう。

定期的な 健診 の受診

各種健(検)診については
こちら▶



生活習慣病は、初期段階では自覚症状がほとんどありません。自身の身体の状態を正しく知り、病気を予防・早期発見するため、年に一度は、必ず健診を受けましょう。

▶さまざまな健診などを1日で受けるなら「総合健診」の利用を

(別表)

総合健診の日程と予約方法



▲詳しくは市ホームページへ

健診月日	受付時間	会場	予約期間	予約方法
10月23日(金)	午前8時30分～11時	市保健センター	9月4日(金)～18日(金)	予約専用電話(☎7336)またはWEBで申し込んでください▶
10月25日(日)				
10月26日(月)				



ホームぺージID 328

10月1日(木) 申込期間 9月7日(月)～

☎1321へ

申込方法 直接または電話で市保健センター(☎1321)へ

飲み物

持ち物 エプロン、三角巾、マスク、筆記用具、

費用

参加料 400円(材料費)

定員 各回16人(先着順)

対象 市内在住の人

目的 料理の実習

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき・ところ 下表のとおり

内容 軽塩、高タンパクで元気な体を維持するための料理の実習

とき	ところ
10月21日(水)	午前9時30分～午後1時
10月22日(木)	赤城公民館
11月6日(金)	市保健センター
	北橋公民館



命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

毎日の食事をおいしく食べて、健康寿命を延ばす「コ」について一緒に学びませんか。

ストレスと上手に付き合う

こころと体のリラクゼーション講座

『ストレスをためないで』とか『リラックスして』などと言われるけど、どうしたら良いかわからないと感じている、あなたへ。
体を意識的に緩めることで、リラクセスの仕方を学びましょう。

とき 9月26日(土)、10月3日(土)
10月17日(土)の午前9時30分～11時
※3日間を1コースとして行います

ところ 市保健センター

内容 リラクゼーション法の講話と体験実習

※呼吸法やヨガの技法を取り入れ、ゆったりと体を動かしながら、自分の心や体に意識を向けて、緊張をほぐし、自分を癒やす体験をします

講師 梅沢栄さん(健康運動指導士)

対象 こころと体の健康づくりに関心のある市民

持ち物 飲み物、動きやすい服装、汗拭き用タオル、ヨガマット(持っている人のみ)

定員 30人(先着順)

申込方法 ▽市ホームページ(下の2次元コード)から応募フォームへアクセス



▽電話で市保健センターへ

(01321)へ

申込期間 9月7日(月)～9月17日(木)

ホームページID 7778



ひとりで悩みを抱え込んでいませんか？

9月10日～16日は「自殺予防週間」です ～あなたの声を聞かせてください～



日々の生活の中で、仕事、健康、家庭、経済的な問題など、さまざまな不安や生きづらさを感じ、こころが疲れてしまうことがあります。

悩みがあるとき、困っているときに、電話やSNSなどで相談できる窓口があります。「これくらいで相談していいのかな」「誰にも分かってもらえない」と、一人で悩みを抱え込まずに、まずは「あなたの声」を聴かせてください。 ホームページID=15646

■こころの健康や生きづらさに関する相談窓口

▷こころの健康相談統一ダイヤル

TEL0570-064-556

▷よりそいホットライン

(24時間通話無料・年中無休)

TEL0120-279-338

▷SNSやチャットによる相談

厚生労働省ホームページ「SNS相談」に窓口が載っています(右の2次元コードからアクセス)



▲県内の相談機関一覧はこちら(群馬県ホームページ)



■身近に悩んでいる人はいませんか

あなたの周りに「いつもと様子が違う」と感じる人はいませんか。身近な人の変化に気づいたら、それは「こころのSOS」かもしれません。

▷眠れない、食欲がないなど体調不良が続いている

▷「自分なんていないほうがいい」など、投げやりな発言がある

このような様子に気づいたら「どうしたの?」「眠れてる?」と声をかけ、相手の気持ちに寄り添って話を聴いてみてください。そして、必要に応じて専門の相談窓口へつなぎましょう。あなたの声かけが、誰かの支えになります。

市税の仕組みと使われ方

市税は、市にとって大切な財源であり、さまざまな行政サービスに活用され、皆さんの暮らしに役立てるものです。今回、市税の仕組みと、納めていただいた市税の使われ方をお知らせします。市は、皆さんとともに安心・安全で住みよい街をこれからも目指していきます。ご理解と協力を願っています。詳しくは、[国税務課\(☎22113\)](#)へ。

市税の使われ方

皆さんから納めていただいた市税は、市の生活基盤を支えるさまざまな分野に使われています。主な使い道は以下のとおりです。

教育・子育て支援

学校の運営や子育て支援サービスの充実



福祉・医療

高齢者福祉や障害者支援、地域医療の推進



防災・安全対策

災害に強いまちづくりや消防・防犯の強化



道路・公園整備

快適な生活環境づくりのためのインフラ整備



文化・スポーツ振興

地域文化の保存やスポーツ施設の運営支援



市税とは

市税とは、市が市民や事業者の皆さんから公平に負担していただき、市のさまざまな事業やサービスの財源となる大切な税金です。

市税は、それぞれ決められた期日に納めていただくことが必要です。

市税の種類

個人市民税 前年の所得に応じて課税される税金で、所得割と均等割に分かれています
法人市民税 市内で事業を営む法人に対して所得や資本金などに基づいて課税されます
固定資産税 市内に土地や家屋などの固定資産を所有している人に課税されます
都市計画税 市内の一定の区域の土地・家屋に対して、都市計画事業などの財源として



▲市ホームページはこちら
HPID:15700

市税の透明性

市は、市税の使い道を市民の皆さんに分かりやすく伝えて、納得・安心していただくように努めています。予算や決算の内容は、市のホームページや広報紙で公開していますので、ご覧ください。

納税のお願い

正しく納税していただくことが、より良いまちづくりにつながります。納税について不明な点がありましたら、[国税課\(☎22390\)](#)へ気軽に問い合わせてください。

課税されます
軽自動車税 市内で登録されている軽自動車、原動機付自転車などに対して課税されます
入湯税 市内の温泉施設を利用した人に課税されます
市たばこ税 市内で販売されるたばこに課税される税金です



9月10日は「下水道の日」

下水道などへ 早期の接続をお願いします



9月10日は、下水道の役割や整備の重要性などの理解と関心を一層深めることを目的とする「下水道の日」です。

市は、「水洗化率100%」を目標に、下水道が利用できる区域内で未接続の家庭を対象に、戸別訪問を実施し、早期接続を推進しています。

快適な暮らし、環境の保全を実現するため、下水道などへの接続をお願いします。

詳しくは、**下水道課(☎7143)**へ。

工事は指定工事店で

下水道などへの接続工事は、必ず市の指定工事店に依頼してください。指定工事店の一覧は、市ホームページに掲載しています。

ホームページID 1251

水洗便所改造資金の貸し付け

下水道などへの接続工事を行う場合、無利子の貸付制度が利用できます(工事1件につき48万円以内)。借入を希望する場合は、工事着手前に下水道課へ申請してください。

ホームページID 1260

浄化槽について

●浄化槽設置補助金の申請

浄化槽を新設する場合は、合併浄化槽の設置が義務付けられています。下水道などの区域外で合併浄化槽を設置するときや、単独浄化槽を合併浄化槽へ切り替えるときには、補助金制度が利用できますので、工事着手前に下水道課へ申請してください。なお、補助金額は別表1のとおりです。

※申請期限は令和9年1月末までです(予算に達し次第、受け付け終了)

●浄化槽の適正な維持管理

浄化槽の適正な管理が行われないと、汚水が川などに流れ出て環境汚染の原因になります。

浄化槽を使用する人(所有者)には、浄化槽法に基づき次の3点が義務付けられていますので、確認してください。

- ①定期的な保守点検
- ②年1回以上の清掃
- ③法定検査(11条検査)

ホームページID 1257

浄化槽の定期的な点検は
所有者の義務です。お忘れなく！



(別表1) 合併浄化槽設置補助金制度の補助金額

区分	A (新設のみ)	B ※
5人槽	13万8,000円以内	43万2,000円以内
6～7人槽	18万円以内	51万4,000円以内
8～10人槽	23万7,000円以内	64万8,000円以内
11～50人槽		

※区分Bは単独処理浄化槽などを撤去・改造し、合併処理浄化槽を設置する場合です

ID 15686



渋川市民会館のネーミングライツパートナーを募集します

企業などの広告の機会を拡大し、市の新たな財源を確保することで、地域経済の活性化と市民サービスの継続的な実施を図るため、渋川市民会館のネーミングライツパートナーを募集します。

詳しくは、**総合政策課**（☎258554）へ。

渋川市民会館の概要

▷所在地＝渋川（上郷）2795
▷開館年＝昭和51年
▷延床面積＝6,746㎡
▷貸出施設＝大ホール（最大1,2

59人（固定席1,111席、障害者席12席、立見席136席）、小ホール（最大400人）、リハーサル室、楽屋A～G、主催者事務室、ギャラリー、多目的室、会議室（5室）、特別会議室、ホワイエ
▷駐車場＝235台（うち身障者用駐車場（思いやり駐車場）5台）
希望契約期間 令和9年4月1日～令和14年3月31日

※ただし、3年以上の期間とし、最長で令和14年3月31日までの5年とします

募集期間 9月1日～11月30日（月）



申込方法 申込書（市ホームページにあります）に必要事項を記入し、郵送または持参で総合政策課へ提出してください

ID 15663



農業経営基盤強化の促進に関する基本構想（案）への意見を募集します

市は、農業経営基盤強化促進法に基づいて、「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」の見直しを実施します。

「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」は、育成すべき農業経営の目標を示し、その目標に向けて意欲的に営農する農業者に対し、総合的な措置を取ることを定めています。

今回の見直しがより充実したものになるように、構想（案）への皆さんの意見を募集します。

詳しくは、**農林課**（☎2593）へ。

構想（案）の公表方法 市ホームページへの掲載および市役所本庁舎（市民ホール）、第二

庁舎（農林課）、各行政センターでの閲覧

※閲覧時間は、平日午前8時30分～午後5時15分です

構想（案）の公表・意見募集期間 9月15日（火）～10月14日（水）

意見の提出方法 所定の様式（閲覧場所または市ホームページにあります）に意見と必要事項を明記して、郵送（〒377-8501・石原80）、ファクス（FAX ☎22132）、メール（nousei@city.shibukawa.gunma.jp）、または直接持参で農林課、各行政センターへ

結果報告 応募された意見の概要とそれに対する市の考え方を市ホームページに掲載します

※意見以外の個人情報などは公表しません。また、意見に対する個別の回答はしません

ID 11682



自治会備品を宝くじの助成で整備

（一財）自治総合センターは、宝くじ社会貢献広報事業として、宝くじの収益金により、コミュニティの健全な発展を図るため、自治会などの活動に必要な施設や整備に対する助成を行っています。

このたび、宝くじの収益金による助成を受けて、行幸田第一自治会・第二自治会が、エアコン、テーブル、椅子、椅子用台車の整備を行いました。



詳しくは、**市民協働推進課**（☎22463）へ。

ID 12189



「しぶかわ中小企業賃上げ応援奨励金」第2期の受付を開始

県は、中小企業の持続的な賃上げを後押しするため、令和8年1月以降に5%以上賃上げた中小企業などに、1人当たり5万円、1事業所当たり最大200万円(小規模事業者特例の場合は1人当たり3万円、最大60万円)の支援金を給付します。

市は、県と連携し、1人当たり2万円、1事業所当たり上限80万円(小規模事業者特例の場合は40万円)を上限に上乘せし、奨励金を給付します。

詳しくは、**商工課**(☎2596)へ。

支給対象 市内に事業所を有する中小企業など

対象従業員 市内事業所に勤務する正規および非正規雇用労働者(週所定労働時間が20時間以上)

賃上げ額 対象期間の従業員の賃金額(基本給)を、賃上げ月の前月と比較して、5%以上引き上げ

※小規模事業者特例の場合3%以上引き上げ

対象期間(第2期) 9月1日～12月31日(木)

その他の主な要件 ▷パートナーシップ構築宣言の宣言企業であること(法人の場合) ▷引き上げ後の賃金水準を1年間継続すること ▷賃上げを支援する、他の補助制度と重複していないことなど

申請受付期間 9月1日～令和9年1月31日(日)

※予算上限に達した場合は、前倒して終了します

申請方法 県へ電子申請により手続きをしてください(市へ別途申請は不要)

その他 第1期の申請期限は9月30日(水)です

ID 15091



不用となった車両を売却します

不用となった消防ポンプ車、マイクロバス、車いす移動車を、一般競争入札により売却します。

入札参加希望者は、車両の状況と入札案内書(財産活用課窓口または市ホームページにあります)を必ず確認した上で申し込みください。

入札参加資格 令和8年4月1日現在、本市に住民登録している人または市内に本社か営業所を置く法人

入札日 10月27日(火)午前10時

ところ 市役所西棟入札室

対象車両など 下表のとおり

No.	対象車両	初度登録年月	走行距離	最低売却価格
1	消防ポンプ車 (トヨタダイナ)	平成16年12月	7,922km	24万円
2	マイクロバス (日野リエッセII)	平成13年2月	101,261km	9,000円
3	車いす移動車 (ニッサンキャラバン)	平成23年8月	107,609km	9,000円
4	車いす移動車 (ニッサンキャラバン)	平成21年9月	137,963km	9,000円

車両公開場所 市役所駐車場(申込期限まで公開)

入札保証金 免除

申込方法 申込用紙(財産活用課窓口または市ホームページにあります)に必要事項を記入し、財産活用課へ持参してください(郵送不可)

申込期間 9月7日(月)～30日(水)

詳しくは、**本財産活用課**(☎22150)へ。

ID 15668



差し押さえした 不動産を公売します

市は、差し押さえした不動産を入札により公売します。入札は、公売保証金を納付すれば、誰でも参加することができます。

入札期間 11月2日(月)～13日(金)

※受付時間は午前9時～午後5時

入札場所 納税課

物件の表示など 下表のとおり

所在地	地目・種類	地積	最低公売価額	公売保証金
中郷字浅田	畑	1,023㎡	34万円	4万円

必要なもの 納税課へ問い合わせてください
※公売物件の地目が「畑」のため、買受希望者は「買受適格証明書」を提出する必要があります。買受適格証明書については、農業委員会事務局(☎22920)に問い合わせてください

開札日時 11月17日(火)午前10時

開札場所 市役所西棟入札室

売却決定日時 12月2日(水)午前10時

その他 公売は、直前に中止する場合があります。必ず実施状況を確認してから参加してください

詳しくは、**本納税課**(☎22390)へ。

ID 15643



デマンドバス「しぶのり」文字デザインを決める 市民投票にご協力ください

市民から親しまれ、愛され続けるデマンドバスを実現するため文字デザインを募集した結果、119件の応募がありました。

1次審査で選ばれた4作品について、2次審査の市民投票を行います。

詳しくは、**交通政策課** (TEL 22264) へ。

投票期間 9月1日～18日(金)

投票資格 市内在住・在勤・在学の人

投票方法 右の2次元コードを読み取り、必要事項(氏名と投票資格)を入力して投票してください



投票結果 10月末日頃に最優秀賞の作者本人に通知するとともに、市ホームページなどで発表します

【1次審査で選ばれた4作品】

- ①
- ②
- ③
- ④

ID 11834



渋P a yの有効期限に注意してください

渋P a yポイントには有効期限があります

配付した渋P a yカードに付与された、8千円相当の市民生活応援ポイントの有効期限は、令和8年10月31日(土)です。期限を過ぎたポイントは、自動的に失効となり、利用できなくなりますので、注意してください。



有効期限
令和8年10月31日(土)

まだ渋P a yカードを受け取っていない人は

令和8年4月1日時点で本市に住民登録がある人で、まだ渋P a yカードを受け取っていない人は、有効期限内にDX推進課まで受け取りに来てください。

受取方法 次の受け取れる人別の必要書類を持参して、DX推進課で受け取ってください

受け取れる人・必要書類

- ▷世帯主・同一世帯員＝本人確認書類
- ▷代理人＝委任状、委任者(世帯主または同一世帯員)の本人確認書類の写し、窓口来庁者(代理人)の本人確認書類

渋P a yカードは大切に保管を

配付した渋P a yカードは、今後の市からのポイント付与に対応し繰り返し利用できるポイント付与専用型で、世帯員と渋P a yカードの管理番号を関連付けていますので、ポイントを使い切った後も大切に保管してください。

詳しくは、**DX推進課** (TEL 258414) へ。

ID 15692



手話コーラスに参加してみませんか

10月に開催される市聴覚障害者福祉協会と手話サークルおるづるの会・あじさいの会による合同創立記念大会で、市民参加による手話コーラス「ありがとうの花」の発表を行います。

手話が初めての人でも安心して参加できるよう、事前に無料の手話教室を開催します。手話教室の申込方法や申込期間などは、市ホームページを確認してください。

詳しくは、☎社会福祉課(☎22359)へ。

《親子手話教室》

とき 9月13日(日)午前10時～正午

ところ 中央公民館

対象 市内在住の小学生とその保護者

定員 15組

《手話教室》

とき 9月13日(日)午前10時～正午

ところ 市役所第二庁舎

対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上の人

定員 20人



《合同創立記念大会》

とき 10月18日(日)午後1時～4時

ところ 古巻公民館

参加料 無料

参加方法 申し込みは不要です。当日直接会場へ

ID 15701



「子どもを真ん中に置く大人のアップデート」講演会

市内で大人と中高生との地域コミュニティを運営する「hub」が、子どもの成長を支援するための大人の関わり方を学ぶ講演会を開催します。

この事業は、本市のまちづくりに役立つ講演会などの開催を支援する「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の採択を受けて開催されます。

詳しくは、☎総合政策課(☎258419)へ。

とき 10月24日(土)午後1時30分～4時20分

ところ 渋川公民館

内容 子どもの主体性や非認知能力を育む教育実践について学ぶとともに、講師や参加者同士の対話を通じて、「子どものために大人がどのようなアップデートをするべきか」を考えます

講師 養手章吾さん(オルタナティブスクール「ヒロック」創設者)

定員 60人(超えた場合は、市民優先の上で抽選)

参加料 無料

参加方法 右の2次元コードから申込フォームにアクセスして申し込んでください

申込期限 10月18日(日)午後4時



ID 7661



目指そう！共生社会 心のバリアフリーセミナー開催

私たちの身の回りには、段差や設備など目に見えるものだけでなく、思い込みや制度、慣習など、さまざまな障壁(バリア)があります。

このセミナーでは、障害当事者との対話やグループワークを通して、身近なバリアに気づき、誰もが暮らしやすい社会にするためにできることを一緒に考えます。

詳しくは、☎総合政策課(☎258419)へ。

とき 10月31日(土)午前10時～正午

ところ 渋川ほっとプラザ

講師 DET群馬

定員 30人程度(先着順)

参加料 無料

申込方法 右の2次元コードから応募フォームにアクセスして申し込むか、氏名・年齢・住所・電話番号を記載してメール(mirai@city.shibukawa.gunma.jp)または電話で総合政策課に申し込んでください

申込期間 9月9日(水)～10月23日(金)

その他 託児(定員4人)や参加に当たって配慮を希望する人は、申込み時に伝えてください



ID 15411



市内小中学校の適正規模・適正配置に関する説明会(第2回)を追加開催します

とき 9月20日(日)午後7時(おおむね90分)
ところ 市民会館
内容 市内小中学校の適正規模・適正配置案の提示など(8月に行った第2回説明会と同内容です)
申込方法 次のいずれかの方法で申し込んでください

▷市ホームページにある申込フォーム
 ▷必要事項(氏名・年齢・住所・電話番号・参加を希望する会場)を電話、メール(edu-k@city.shibukawa.gunma.jp)または直接教育総務課へ
申込期限 9月14日(月)午後5時
問合せ先 ■教育総務課(☎22076)

ID 15640



上三原田の歌舞伎舞台「創建者150年大遠忌公演」舞台設営公開見学会を開催します

創建者の没後150年の節目を迎える国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」は、11月7日(土)と8日(日)に歌舞伎などの舞台公演を予定しています。この公演に当たり、現在、観覧席となる舞台小屋を製作しています。この舞台設営の様子を公開する見学会を開催します。
 詳しくは、文化財保護課(☎2102)へ。

とき ①9月9日(水)午後2時～3時
 ②9月12日(土)午前10時30分～11時30分
 ※①②ともに内容は同じです
 ※雨天決行、ただし荒天時は中止(中止の場合は当日朝までに市ホームページでお知らせします)
ところ 上三原田の歌舞伎舞台(赤城町上三原田269-1)
参加料 無料



参加方法 申し込みは不要です。当日直接会場へ
その他 駐車場は三原田文化財倉庫(旧三原田幼稚園・赤城町上三原田807)を利用してください

ID 15675・15676



市美術館の企画展と三味線コンサート

市美術館・桑原巨守彫刻美術館で、本市にゆかりのある工芸作家の企画展と三味線・尺八コンサートを開催します。どちらも入館料は無料です。
 詳しくは、市美術館(☎3215)へ。

三味線と尺八演奏を楽しむ美術館コンサート

国内外で活躍する松本梅嶺^{ばいしょう}さんによる、三味線・尺八の演奏を楽しむコンサートを開催します。
とき 10月4日(日)午後2時～2時40分



市美術館企画展「南雲龍展－旅路－」

昨年逝去した工芸作家南雲龍氏への追悼の意を込めて、美術館収蔵作品を中心とした企画展を開催します。



「物質文明の終焉」(1985) 南雲龍作

とき 9月11日(金)～10月12日(祝)午前10時～午後5時 ※火曜日休館(火曜日が祝日の場合は翌平日が休館となります)

ID 15649



令和9年はたちを祝う会への協賛を募集します

はたちを祝う会の参加者が、地域の人たちから応援されているという気持ちを醸成し、地域貢献の心を育むきっかけづくりとするため、今年度はたちを迎える若者を応援していただける企業や団体からの協賛を募集します。

また、この協賛を通じて、渋川市の未来を担う若者に、ふるさとに根ざしている企業や団体の存在を知ってもらう機会につなげます。

詳しくは、■生涯学習課(☎2500)へ。

協賛内容 はたちを祝う会への協賛金(一口5,000円～)、協賛品(食事券、宿泊券、物産品など)の提供

協賛特典 ①企業・団体からのはたちを迎える人たちへの応援メッセージを市ホームページに掲載

②企業・団体の紹介を市ホームページ掲載(任意)

③はたちを祝う会会場内に企業・団体名を掲示(任意)

申込方法 募集要項(生涯学習課または市ホームページにあります)を確認の上、申込書を生涯学



▲昨年度はたちを祝う会の協賛品抽選会

習課へ提出してください

※右の2次元コードから電子申請をすることができます



申込期限 10月15日(木)

その他 後日、受け入れの可否について通知します

ID 15685



水道週間ポスター・作文コンクールの入賞者を発表します

市は、日常生活に欠かすことのできない「水道」について一層の理解と関心を高めてもらうため、令和8年度水道週間「小・中学生ポスター・作文コンクール」を行いました。

ポスターの部は市内の小学校4年生および中学校1年生を対象に、作文の部は小学校5年生および中学校2年生を対象に作品を募集し、ポスターと作文合わせて244点の応募がありました。審査の結果、入賞者が決定しましたのでお知らせします。

なお、各部門の最優秀賞・優秀賞受賞作品を、市の代表として「水道週間協賛懸賞(全国コンク

ル)」に推薦しました。

詳しくは、■水道課(☎2504)へ。

【入賞者(敬称略)】

〈ポスター・小学校4年生の部〉

- ▷最優秀賞＝大谷優結(長尾)
- ▷優秀賞＝石坂映(中郷)、島田京香(長尾)
- ▷佳作＝齋藤奏翔(渋川北)、鈴木悠(渋川北)、
笛田結奈(長尾)

〈ポスター・中学校1年生の部〉

- ▷最優秀賞＝狩野紗月那(金島)
- ▷優秀賞＝岸陽葵(金島)、山田華菜琉(金島)
- ▷佳作＝千明美樹(金島)、小田嶋拓杜(北橘)、
萩原陽介(北橘)

〈作文・小学校5年生の部〉

- ▷最優秀賞＝須藤晴花(豊秋)
- ▷優秀賞＝荒木千瑞(中郷)、千明結羽(中郷)
- ▷佳作＝奈良花乃(豊秋)、生方奏吾(中郷)、
柴田嘉歩(長尾)

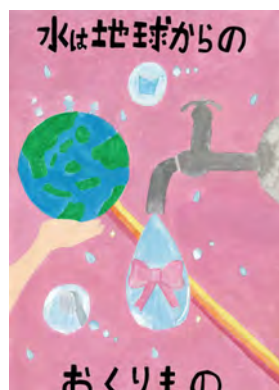
〈作文・中学校2年生の部〉

- ▷最優秀賞＝小川桜佳(子持)
- ▷優秀賞＝大平悠右(子持)



◀大谷優結さんの作品

小学校4年生の部



◀狩野紗月那さんの作品

中学校1年生の部

みんなの ひろばプラス



水出 暖飛 さん
(6年)

私の夢は、陸上選手になって、世界陸上に出場することです。走ることが好きで、大きな大会で活躍する選手の姿に憧れたのがきっかけです。今は陸上クラブに所属し、短距離種目に取り組んでいます。次世代の子どもたちに憧れてもらえるような選手になりたいです。

渋川つ子、将来の夢を語る!!

「橘北小学校」

Vol. 89

私の夢は、美容師になることです。やりがいがあり、楽しそうだと思ったことがきっかけです。ヘアセットもカットもできる美容師になり、いつか自分の店を持ちたいです。今は、自分が髪を切ってもらったときに、美容師さんの接客や気配りをよく見て学んでいます。



永井 咲希 さん
(6年)



猪股 あかり さん(2年)

わくわく
美術室

第66回

子持中学校

ふたを開けると好きなものや大切なものが出てきて、大事にすることで中身が増えていく缶です。缶の中から、まだ好きなものが出てくる感じに作りま



した。細かく粘土で作った髪の毛の表現と、缶のブルーとピンクのグラデーションが気に入っています。

作品名:存在缶
種 別:缶からアート
サイズ:高さ20cm×
幅17cm×奥行14cm

きらり サークル仲間

一公民館利用団体の紹介一

レアレア

活動日時

第1・2・3 金曜日

午後7時30分～9時

活動場所 金島公民館

問合せ方法 直接活動場所
へ来てください

フラが好きで、もっと上手になりたい、たくさん踊りたいという気持ちから公民館での練習を始めました。音楽に合わせて踊れば、日々のことから離れ、フラの世界に没頭することができます。全身を使いながらも動きはゆったりとしていて、年齢に関係なく続けられることも魅力の一つです。

練習の成果は、伊香保ハワイアンフェスティバルや公民館の芸能歌謡発表会、前橋まつりなどで発表しています。また、ボランティアとして、外国の人や福祉施設の人を招いた場でフラを披露し、楽しい時間づくりをしています。

興味がある人は一緒に活動しませんか。参加をお待ちしています。



▲鏡に映して動きを確認



▲伊香保ハワイアンフェスティバル会場にて

紹介しまーす！！ 地域おこし協力隊のこと。

-Vol.6-



▲丸山隊員の
Instagram

群馬県玉村町
出身。
令和8年4月
1日着任。
1年目。



まちづくりプロモーター
丸山 千尋 隊員

に、群馬の
「推し」の地
酒を持ち寄
って語る会
を開催しま
した。今後



▲企画・運営したイベントの様子
も、皆さんのアイデアを大切にしながら、一
緒に楽しく街を盛り上げていきたいです。

市民の皆さんにメッセージをお願いします！

渋川市に移住してきてから、この街を盛り
上げようと熱い想いで活動されている人た
ちにたくさん出会い、日々とても刺激をいた
だいています。

皆さんの「渋川市の好きなところ」や、「こ
れからこの街でやってみたいこと」などがあ
れば、ぜひ教えてください。私自身も、この
渋川暮らしの中で見つけた魅力や、皆さんと
交流するなかで教えていただいた魅力を、発
信していきたいと思っているので、気軽にお
声がけいただけたらうれしいです。

どのような活動を行っていますか？

現在は、渋川市まちづくり財団を拠点に、
「小野池あじさい公園あじさいまつり」や、
9月13日(日)に開催予定の「市民会館50周
年アニバーサリーフェスタ」などのイベン
トの企画・運営に携わっています。

また、地域の皆さんとの交流イベントと
して、7月26日に渋川駅前の飲食店を会場

我が家の Vol.90 ペット自慢

千代丸(8歳)

夕飯の時は誰よりも
先に食卓に座ってご
飯を待っています
荒井博之さん
(赤城町三原田)



ウニ(6歳)

群馬の地図を広げ
たら、渋川市の上
に座りました

藤田雅美さん
(伊香保町伊香保)



手話で思いを伝えよう vol.18

「交通」



市聴覚障害者福祉協会
小林さん

両手の甲を前に向け、指先を前
後に重ね合わせ、右手は左に左手
は右に、平行に往復させて、車や
電車が行き交う様子を表します。

会話形式で学びましょう
「交通手段は何ですか？」



動画は
こちら

問合せ先 本社会福祉課 (TEL) 2359・(FAX) 2327)

7/26 プログラミング体験広場in渋川 ロボットに指示を出してワクワクしながら課題にチャレンジ

市民会館で、TEPIA先端技術館と市の共催による、プログラミングの体験イベントを開催しました。当日は、渋川工業高校の生徒が運営に協力し、参加した小中学生は、ドローンや球体型ロボットなどを教材に、指定された動きを再現しようとプログラミングに挑戦。参加した男の子は「電車型ロボットを思い通りに動かして楽しかった」と話していました。



7/27 令和8年度第1回チーム渋川ミーティング 有害鳥獣対策における現状と課題について意見交換



市役所第二庁舎でチーム渋川ミーティングを行いました。これは、市民などで構成する団体と行政が、設定したテーマに沿って意見交換を行う取り組みです。令和8年度初の開催となった今回は、「市有害鳥獣捕獲隊」の隊長9人と市長を含む市の関係者6人が参加。市内でクマなどの目撃情報が相次ぐ中、その対応や対策について、参加者は熱心に話し合いました。

7/31 親子で学ぼう！森林ツアー 林業現場と森林学習で渋川の森と触れ合う

参加した9組の家族は、始めに北牧地内の渋川広域森林組合の作業現場で、木を切る機械や丸太を運ぶ機械が実際に動く様子を見学。森林組合職員から森林の機能と林業の大切さの説明を受けました。県立森林公園憩の森では、森林インストラクターを講師に、森を散策するゲームを行ったほか、木の枝などを使った木工工作に挑戦。力作を夏の思い出として持ち帰りました。



当日の様子を収めた動画はこちら▶



8/6 男性限定のアクティブシニア講座 eスポーツ交流会などを満喫



子持公民館で初開催となる男性限定のアクティブシニア講座(全4回)の3回目を開催しました。この日は、タブレットを使った脳トレや輪投げなどで、さえる脳と動ける身体を維持するためのメンテナンス力を鍛えた参加者。同時開催として参加者限定のeスポーツ交流会も行われ、ハンドルを用いたリアルなドライビングシミュレーターでサーキット場を走り、タイムを競い合いました。

ー〈表紙の紹介〉ー

8/1 土器づくり教室 時間を忘れるほど夢中でつくり上げる土器

北橋歴史資料館で「土の会」の皆さんの指導のもと、土器づくり教室を開催しました。参加者は、机の前に並べられた土器や土偶の中から、見本にしたい作品を選定。力いっぱい粘土をこねた後、見本と講師のアドバイスを頼りに、納得がいく形になるまで何度も粘土をつけたりはがしたりしながら、時間を忘れるほど夢中になって土器をつくり上げました。



7/23 ヘルスメイトのおやこ食育教室 ナンやカレーづくりに挑戦

「食」で地域を元気にする活動を行っているヘルスメイト(食生活改善推進員連絡協議会)が講師を務める、おやこ食育教室が7月に市内各地で7回開催されました。23日は北橋公民館で行われ、親子8組19人がナンや本市特産のしらたきが入ったキーマカレーづくりになどに挑戦。親子で協力して小麦粉をこねたり、野菜やひき肉を鍋で炒めたりしながら、「食」への関心と親子の絆を深めました。



本庁・各行政センターの電話番号（市外局番0279）

- 本庁舎・第二庁舎 022-2111 □子持行政センター 024-1211
□伊香保行政センター 0272-3155 □赤城行政センター 0256-2211
□小野上行政センター 0259-2111 □北橋行政センター 0252-2111

※開庁時間は、平日の午前8時30分～午後5時15分



人口と世帯/令和8年7月末現在

- 人口 70,767人(男34,640人、女36,127人)
前月比: - 62人
- 世帯 33,152世帯
- 7月のうぶごえ 男の子16人 女の子15人

情報BOX

広報紙掲載の記事を市ホームページで確認するときに、ホームページID(数字)でID検索すると、該当記事が見られます。

【検索手順】

- ① IDにチェックを入れる
- ② 検索バーにIDを半角で入れて検索

キーワード検索

検索文字列を入力してください。

ページ ID ①

お知らせ

ID 15684 令和8年 秋の交通安全運動

実施期間 9月21日(祝)～30日(水)
年間スローガン 運転は心とアクセル おだやかに
サブスローガン ピカッと光って 命を守るよ 反射材
問合せ先 本危機管理課(022-2130)

ID 15722 生活保護費等の追加給付のお知らせ

生活扶助費の基準改定が最高裁で違法と判断されたことを受け、国が対象世帯への追加給付を決定しました。
対象世帯 平成25年8月～平成30年9月の間に生活保護等を受給していた全ての世帯(現在、生活保護を受給しているかは問いません)
※このほか、一定の要件に該当する世帯も対象
支給手続き ▽現在、市で生活保護を受給している世帯 ▽原則申出不要 ▽現在、渋川市で生活保護を受給していない世帯 ▽右下の2次元コード



ID 15659 知的障害者福祉月間 啓発行事を開催

9月は知的障害者福祉月間です。知的障害者に対する理解を深め、教育の推進と福祉の向上・充実のために「知的障害者福祉月間記念行事」が9月29日(火)に行われます。
内容 関係者が市役所、吉岡町役場、榛東村役場を訪問して、メッセージの伝達や啓発活動を行います
問合せ先 実行委員会事務局(社会福祉法人三愛社・022-1027)または本社会福祉課(022-2359)



スマートフォンを活用した119番映像通報システム「Live119」の運用を開始します



10月1日(木)から、通報者と消防指令センターが映像で災害現場の状況を共有できる通報システム「Live119」の運用を開始します。

119番通報の際、言葉だけのやりとりでは状況把握が難しい場合、通報者に映像送信の協力依頼と操作手順を案内します。映像から状況確認を行い災害現場での迅速、的確な活動に役立てます。



▲詳しくはこちら

問合せ先 たかさき消防共同指令センター(027-384-8777)、渋川広域消防本部(0250-119)または本危機管理課(022-2130)

ID 15705 土地の利用・管理を適正に行いましょう

■10月は土地月間「土地価格などの無料相談会を開催」
とき 10月1日(木)午前10時～午後3時
ところ 市役所本庁舎市民ホール
内容 不動産鑑定士による土地・建物の価格や地代、家賃などの相談(事前申込み不要)
■大規模な土地取引は届け出を
一定面積以上の土地取引を行った場合、買主は市町村を経由して県知事あてに届け出を行う必要があります。忘れ

ずに届け出をしてください。
届出が必要な面積 ①市街化区域内 2000平方メートル以上
②市街化区域以外の都市計画区域内 5000平方メートル以上
③都市計画区域外 1万平方メートル以上

※市内の土地取引の場合は②・③が該当
届出期間 売買契約締結日から起算して2週間以内

届出先 売買した土地の所在する市役所・町村役場

問合せ先 県地域創生課(027-226-2366)または本都市政策課(022-2073)

県立ゆうあいピック記念 温水プール送迎バスの 運行を再開

ID 15748

施設改修工事の終了に伴い、7月7日から送迎バスの運行を再開しています。

対象 プールを利用する人

送迎コース 曜日により異なります。詳しくは、市ホームページ内の運行表を確認してください

その他 バスの定員が7人のため、当日午前10時30分までの施設への連絡に協力をお願いします

問合せ先 ゆうあいピック記念温水プール(☎253033)または☎社会福祉課(☎222359)

ID 12658 空家等実態調査におけ るアンケートに協力を

実施期間 9月下旬～12月末
(予定)

内容

7月～8月に行った現地調査の結果、長期間利用されていないと思われる建物の所有者などへ、建物の管理状況や今後の意向などを伺うアンケートを郵送します。アンケート記入後は、同封の返信用封筒に入れ、投函してください

調査委託事業者 (株)パスコ群馬支店

その他 本調査は今後の空き家対策のほか、第3期渋川市空家等対策計画策定のための

基礎資料を得るために行うものであり、調査上知り得た個人情報等をほかの目的で利用することはありません

問合せ先 ☎市民協働推進課(☎22401)

ID 15669 ハロウィンジャンボ 宝くじなどを発売

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

販売期間 9月16日(水)～10月16日(金)

販売場所 全国の宝くじ売り場、宝くじ公式サイト

金額 各1枚300円
抽せん日 10月26日(月)

問合せ先 県市町村振興協会(☎027(290)1350)または☎財政課(☎22414)

ID 12455 屋外広告物美化 キャンペーンを実施

県は、9月を実施期間として、違反簡易広告物の除却作業や違反広告物の是正指導など、屋外広告物の適正表示に向けた取り組みを重点的に実施します。

市内で屋外広告物を設置するためには、県屋外広告物条例に従って、原則、県渋川土木事務所に申請を行い、許可を受ける必要があります(一部の例外があります)。

ルールを守って、適正に屋外広告物を設置しましょう。

問合せ先 県渋川土木事務所(☎24055)または☎都市政策課(☎22073)

ID 12513 戦没者追悼式を開催

先の大戦における戦没者を追悼するとともに、恒久平和を祈念するため、無宗教献花方式による式典を行います。

とき 9月30日(水)午後1時30分から

ところ 市民会館

対象 戦没者の遺族、一般の人など

問合せ先 ☎社会福祉課(☎22250)



ID 11577 ちばな古里まつり・ 湖上花火大会

北橘中学校の3年生が、古人をイメージした衣装をまとい、地元で伝わる橘山伝説の弟橘姫と日本武尊をモチーフにした古代行列を行います。

会場では、その他に芸能発表などの各種イベントも開催します。祭りの最後には、夜空を彩るちばな湖上花火大会を行います。

とき 9月27日(日)午後1時30



分から(花火大会は午後7時開始)

ところ 愛宕山ふるさと公園

内容 ▽古代行列 ▽紙芝居 ▽うまいもん市 ▽歌謡ショー・バンド演奏 ▽タガフープ大会 など

問合せ先 しぶかわ商工会北橘支所(☎523007)または☎商工課(☎22596)

ID 12136 渋川まちなか うたごえサロン



とき 9月19日(土)午後3時～4時30分

ところ 中央公民館

内容 昔懐かしい曲を、ギターやパーカッションの伴奏に合わせてみんなで歌います

参加料 無料

問合せ先 まちづくり市民サポート事務局(☎商工課内・☎22596)

渋川市民会館50th アニバーサリーフェスタ

開館50周年を迎えた市民会館で、特別な体験をしてみませんか。

とき 9月13日(日)午前10時～午後5時

ところ 市民会館

※駐車場は市役所本庁舎・第二庁舎も使用可能

内容 ▽大ホールステージ体験
▽eスポーツの体験・大会
▽過去の催しのポスター展示
▽クイズラリー ▽地元野菜の詰め放題(参加費300円)

▽縁日コーナー・飲食
出店など



詳しくはこちら

問合せ先 市まちづくり財団
(☎257070)



募集

ID 15655 渋川子育て ミーティング

不登校やその心配のあるお子さんを家族としてどう理解し、関わればよいかを一緒に考えてみませんか。小グループでの意見交換もあります。

とき 10月14日(水)午後1時30

分～4時

ところ 市教育研究所

講師 相崎ゆ美さん(中部教育事務所スクールソーシャルワーカー)

対象 不登校またはその心配のある市内在住の小中学生・高校生の保護者

定員 20人程度

持ち物 上履き・飲み物・筆記用具

申込方法 下の2次元コードから申し込み



申込期限 9月25日(金)

問合せ先 学校教育課(☎22121)

ID 12502 第2回 子育て支援講座

とき 10月21日(水)午前10時～11時30分

ところ 子育て支援総合センター

内容 「こどもの人権を尊重するってどうすること?」をテーマに、子どもの意見の尊重とわがままの違い、具体的にどうすれば子どもの人権を尊重できるかなどを学びます

講師 前田由美子さん(共愛)

ID 15709

NHK公開収録 「新・BS日本のうた」の観覧者を募集

市民会館開館50周年を記念して「新・BS日本のうた」の公開収録を実施します。

とき 10月22日(木)午後6時30分～8時30分

ところ 市民会館

入場料 無料

出演 青山新、華MEN組、島津亜矢、瀬川瑛子、竹島宏、田中あいみ、走裕介、平山花羽、松原のぶえ、ゆあさみちる(五十音順)

司会 佐々木芳史アナウンサー

申込方法 NHK前橋放送局ホームページ(下の2次元コード)にある申込フォームへ(抽選)
※参加の可否は10月2日(金)午後3時以降にメールでお知らせします。当選者には、入場整理券を郵送します

※座席は事前指定です

申込期限 9月25日(金)

問合せ先 総合政策課(☎258554)



▲島津亜矢



▲瀬川瑛子



▲松原のぶえ

ID 11353 花に親しむ体験教室

とき 10月10日(土)

▽1部 午前9時30分から

▽2部 午前11時から

※両部とも同じ内容です

ところ 市役所第二庁舎

内容 秋にぴったりなアンテナークをイメージしたシククな寄せ植えに挑戦します
対象 花や緑を育てることに関心があり、寄せ植えなどを始めてみたい人

定員 各20人(抽選)

※1部・2部の指定はできません。参加の可否および1部・2部の結果は郵送でお知らせします



参加料 2000円(材料費)
申込方法 申込フォーム(下の2次元コード)または電話で都市政策課へ



申込期限 9月18日(金)

問合せ先 都市政策課(☎28307)

高校生写真コンテスト ～夏の部・秋の部～のお知らせ



■高校生写真コンテスト～夏の部～の審査を実施 ID 15732

応募のあった写真を市公式Instagramに掲載し、審査期間中に獲得した閲覧者の「いいね」の数により入賞者を決定します。ぜひ、Instagramを見て「いいね」をお願いします。

審査期間 9月9日(水)～30日(水)午後3時

賞 ▷最優秀賞(1点)=渋谷Pay5,000ポイント ▷優秀賞(4点)=渋谷Pay3,000ポイント

入賞作品の発表 入賞作品は、10月に市ホームページで発表予定です

■高校生写真コンテスト～秋の部～を開催 ID 15733

募集する写真 9月1日～11月30日(月)に撮影された市の魅力が伝わる写真(風景、イベント、観光資源など)

募集期間 10月1日(木)～12月4日(金)

応募資格 市内に在住・在学の高校生

応募条件 応募者本人が撮影したオリジナルの写真作品で、未発表で他のコンテストなどに応募していない など

※詳細は市ホームページを確認してください

賞 ▷最優秀賞(1点)=渋谷Pay5,000ポイント ▷優秀賞(4点)=渋谷Pay3,000ポイント

※同期間で複数の賞は獲得できません

応募方法 市ホームページにある応募フォームに必要事項(氏名またはニックネーム、電話番号、作品タイトル)を入力して送信

審査方法 市公式Instagramに応募作品を掲載し、閲覧者の「いいね」の数により受賞作品を決定します

入賞作品の発表 ▷入賞作品は、令和9年1月に市ホームページで発表予定です

《共通事項》

入賞者には直接通知します

問合せ先 広報課(TEL22182)



▲市公式Instagramはこちら



ID 9725 スマートフォン体験教室
■基礎編
とき 9月25日(金)午後2時～4時
ところ 中央公民館
内容 文字入力、カメラ、セキュリティなどをグループに分かれて学びます
定員 20人(先着順)
申込期間 9月7日(月)～18日(金)

■カメラアプリ活用編
とき 10月7日(水)▽第1回 午後1時～3時▽第2回 午後2時～4時
※どちらか一方の参加です
ところ 赤城自然園(参加者は入園無料)
内容 園内を散策しながらスマートフォンでの写真撮影の方法や写真から植物の名前などを検索する方法を学び、写真の投稿、共有を行います
定員 各回20人(先着順)



▲基礎編



▲カメラアプリ活用編

申込期間 9月7日(月)～29日(火)
《共通事項》
スマートフォンが無料貸し出しを行います。
申込み・問合せ先 申込フォーム(左の2次元コード)または電話で 24DX推進課(TEL258414)へ

ID 9725 スマートフォンよろず相談会
とき 9月15日(火)午後1時～4時、25日(金)・30日(水)の午前9時～正午(1人30分程度)
ところ 市役所本庁舎
内容 スマートフォンの使い方が不安な人に、操作方法や活用方法を個別にサポートします。渋谷Payアプリの相談もできます
定員 各日6人(先着順)

申込期間 9月7日(月)～参加希望日の前日
※空きがあれば、当日参加も可能
申込み・問合せ先 申込フォーム(左の2次元コード)または電話で 24DX推進課(TEL258414)へ



ID 15661

はた織り教室(後期)

とき 9月30日・10月7日・14日・21日(全て水曜日)午後1時30分～3時30分

ところ 旧赤城住民センター

内容 昔実際に使われた織り機でのはた織り体験。織った布は、教室の終了後に持ち帰ることができる

対象 市内在住・在勤の人

定員 5人(初めての人を優先して抽選)

参加料 無料

申込期限 9月15日(火)

申込み・問合せ先 電話で文化財保護課(TEL22102)へ

ID 11246 竹工芸教室

とき 9月12日(土)・13日(日)午
前10時～午後4時

ところ 北橋歴史資料館

内容 竹ヒゴ作りと竹編み(2
日間で1作品を仕上げます)

講師 北橋竹親会の皆さん

対象 市内在住・在勤の高校生
以上で、2日間参加できる人

定員 7人(先着順)

参加料 500円(材料費)

持ち物 竹割なた・小刀(持
っている人)、昼食

申込期限 9月11日(金)

申込み・問合せ先 電話で文
化財保護課(☎2102)へ



ID 9678 市営住宅などの 入居者

市営住宅などの入居者を別
表のとおり募集しています。
入居には、それぞれ収入制限
などの入居要件がありますの
で、事前に建築住宅課へ相談
してください。

受付時間 月～金曜日の午前
8時30分～午後5時15分(祝
日を除く)

物件の詳細は
市ホームページを確認して
ください▼



(別表) 市営住宅などの入居者募集物件一覧

市営住宅	所在地	募集戸数
伊香保竹子団地	伊香保町伊香保524-150	2

定住促進住宅	所在地	募集戸数
半田団地	半田778-6	1
金島団地	金井1585-15	1

申込み・問合せ先 建築住
宅課(☎2072)へ

県営住宅の定期募集

県は、9月1日～15日(火)に、
県営住宅の定期募集を行いま
す。詳しくは、県住宅供給公
社(☎027(223)581
1)へ問い合わせてください。

外国人のための日本文化教室 (お好み焼きづくり体験教室)

ID 1411



とき 10月31日(土)午前11時～午後2時

ところ 古巻公民館

内容 お好み焼きづくりを通して、日本の
伝統文化を体験します。初めての人も、ボ
ランティアの皆さんがサポートしますので、
安心して参加してください

対象 在日外国人

定員 20人(先着順)

持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ)、タ
オル、マスク、飲み物、スリッパ

参加料 無料

申込方法 参加希望者の①氏名、②住所、
③電話番号、④国籍を電話またはメール
(sia-shibukawa@city.shibukawa.gun
ma.jp)で市国際交流協会事務局へ

申込期間 9月8日(火)～25日(金)

問合せ先 市国際交流協会事務局(本市民
協働推進課内・☎22463)

みんなで体験！ 青空ペイント

とき 10月10日(土)午前10時～
11時30分

ところ 木暮組スポーツパー
ク赤城 ※雨天時は同会場の
室内で開催

内容 手足や筆などを使い、
大きな紙に全身で絵を表現す
る体験型イベントです

対象 1歳～小学生の子ども

定員 40人程度(市内在住の
人を優先して抽選)

参加料 500円

申込方法 下の
2次元コードか
ら申し込み



水曜サロン 「大人のデッサン教室」

とき 9月30日(水)午前10時～
11時30分

ところ 市民会館

内容 参加者同士で交流しな
がら、鉛筆を使ってデッサン
の基礎を楽しく学びます

講師 山中周平さん

対象 どなたでも

定員 20人程度(先着順)

参加料 無料

申込期間 9月4日(金)午前9
時～18日(金)正午
問合せ先 市まちづくり財団
(☎27070)

申込方法 ▼直接または電話
で市まちづくり財団へ

※受付時間は午前9時～午後
5時(直接窓口での申し込み
は、9月14日(月)・24日(木)を除
く)

申込み ▼下の2次元コ
ードから申し込
み

申込期間 9月8日(火)午前9
時～24日(木)正午

問合せ先 市まちづくり財団
(☎27070)



浜川市民会館自主事業案内

純烈ライブ2027 貴方とともに



令和9年2月6日(土)

①午後1時開演 ②午後4時開演

全席指定 6,500円

※未就学児入場不可

前売券発売日 10月3日(土)午前9時から(電話予約は午後1時から)

※発売初日に限り1人6枚まで。2日目以降は購入枚数の制限はありません

問合せ先 市民会館(☎22261)

ID 4326
語学講座「イタリア語を学ぼう!入門編」

とき 10月8日・22日、11月12日・26日、12月10日・24日、令和9年1月7日・21日、2月4日・25日、3月11日・25日の午後3時〜4時30分(全て木曜日・全12回)

開催方法 オンライン(自身のスマホやタブレットで自宅から受講できます)

※操作に不安のある人は、市役所本庁舎で市国際交流協会事務局員のサポートを受けながら受講できます

講師 小林香さん(イタリア語翻訳・通訳者)

受講料 2000円

※市国際交流協会会員は1000円

※別途、テキスト代がかかります

定員 10人(先着順)

申込方法 受講希望者の①氏名、②住所、③電話番号を電話またはメール(sia-shibukawa@city.shibukawa.gun.na.jp)で市国際交流協会事務局へ

申込期間 9月8日(火)〜25日(金)

問合せ先 市国際交流協会事務局(本市民協働推進課内・☎22463)



ID 11352
太極拳教室

とき 9月11日、18日、25日(全て金曜日)午前10時〜11時30分

ところ 宮田商会武道館浜川

講師 堀米秀夫さん

対象 市内在住・在勤の人

参加料 無料

持ち物 飲み物、室内運動靴、動きやすい服装

申込方法 電話で市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問合せ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

ID 15670
軽スポーツ交流大会

とき 10月25日(日)午前9時〜正午

ところ JESCOアリーナ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

内容 モルックの交流大会

※モルックは、木の棒を投げ、数字の書かれた木製ピンを倒し、50点びつたりを目指すニュースポーツです

対象 市内在住・在勤・在学の人

参加料 無料

持ち物 運動のできる服装、室内運動靴

申込方法 ①チーム名、②氏名、③連絡先を電話でスポーツ課へ

▽下の2次元コードから申し込み



※原則4人1チームとしますが、チーム編成が困難な場合は、4人以下の申し込みも可能とし、他の団体との混合チームとして調整を行います

申込期限 10月9日(金)

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

問い合わせ先 市スポーツ協会太極拳部の高橋さん(☎090(2317)5950)へ

ユニバーサルスポーツ体験教室

とき 10月4日(日)午前9時〜午後0時30分

ところ JESCOアリーナ

内容 シッティングバレーボールや車いすバスケットボールなど、誰でも楽しめるユニバーサルスポーツ5種類の体験

対象 どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴)

定員 50人程度(先着順)

参加料 無料

持ち物 室内用運動靴

申込方法 ホームページ(左の2次元コード)にある申込フォームまたは電話でしぶかわスポーツクラブへ

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)

問い合わせ先 しぶかわスポーツクラブ(☎3009)



▲ホームページはこちら

公民館

ID 15586
カウンセリング入門
講座の参加者を募集

とき ①10月9日・23日、②11月6日・13日、③11月20日・27日の午前10時～正午(全て金曜日・全6回)

ところ 中央公民館

内容 カウンセリングの初歩的な理論や方法を、演習を交えて学びます

講師 ①小林一郎さん(公認心理士)、②西川君代さん(元ス

クールカウンセラー)、③都丸智恵子さん(元スクールカウンセラー)

対象 どなたでも

定員 30人(先着順)

参加料 無料

申込方法 ▽直接または電話で中央公民館へ

※受付時間は午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

▽下の2次元コードから申し込み

申込期間 9月8日(火)～30日(水)

その他 ▽5回以上出席した



文学館

ID 148
夢見る女性誌展

とき 9月5日(土)～10月29日(木) 午前8時30分～午後5時

※毎週金曜日は休館日

人へ修了証を発行します

▽おおむね1～3歳のお子さんの託児があります(定員4人)。希望する人は、申込時に伝えてください

問合せ先 中央公民館(☎224321)へ

ところ 徳富蘆花記念文学館

内容 明治から昭和30年代までの女性誌の変遷を通じて、女性誌のあり方や、求められた女性の生き方などを紹介します(県立土屋文明記念文学館の移動展として開催されるもの)

観覧料 大人350円、小学生・高校生200円

問合せ先 徳富蘆花記念文学館(☎22237)



市立図書館からのお知らせ ID 20644

子ども映画会 ID 11194

とき 12日(土)午前11時～11時30分

内容 「みみずくとお月さま」ほか

萌えの子おはなし会 ID 11137

とき ①19日(土)午後2時30分～3時
②10月3日(土)午後2時30分～3時

内容 ①「ながぐつをはいたねこ」ほか
②「おつきさまとうさぎ」ほか

映画鑑賞会 ID 11342

とき 20日(日)午後2時～3時50分

内容 「認知症と生きる／希望の処方箋(2022年/日本)」

郷土史講座 小栗上野介について ID 15665

令和9年大河ドラマ「逆賊の幕臣」の主人公で、渋川市にも縁のある小栗上野介忠順の生涯、エピソードなどを紹介します。

とき 10月4日(日)午後1時30分～3時(予定)

ところ 金島ふれあいセンター

定員 100人(先着順)

参加料 無料

申込方法 ▽8日(火)午前9時以降に、直接または電話で金島公民館(☎220241)へ
▽市ホームページに掲載の申込フォームから申し込み

斉藤洋さん講演会「ルドルフとイッパイアッテナ」「おばけずかん」ができるまで ID 15664

児童文学作家、斉藤洋さんの講演会です。

とき 11月1日(日)午後1時30分～3時30分(予定)

対象 小学生以上の人

定員 50人(抽選)

参加料 無料

申込方法 ▽直接または電話で市立図書館へ
▽市ホームページに掲載の申込フォームから申し込み

申込期間 8日(火)午前9時～10月16日(金)午後8時

〈今後の休館日〉

7日(月)、14日(月)、24日(木)、25日(金)、28日(月)、10月5日(月)

火災と救急

火災 1件 (30件)
救急 488件(2907件)

交通事故

人身事故 22件 (163件)
物損事故 181件(1249件)

※数字は令和8年7月の件数。()内は令和8年1月からの累計です
※高齢者による交通事故が増加しています。安全運転を心がけましょう

みんなでもっと“もったいない” 食品ロスを減らそう!!

しぶかわ フードラブ協力店

— No.41 —

雨情の湯 森秋旅館



明治元年に創業し、長い歴史を受け継ぎながら、地元食材を使った和会席を提供する旅館です。家族旅行やカップル旅行に加え、一人旅で訪れる人も増えており、それぞれの旅行スタイルに合わせた宿泊プランを用意しています。



開放的な景色と山々を眺められる露天風呂

フードラブ協力店として、事前の相談に応じてアレルギーや宗教への対応で食事量を調整したり、苦手な食材は別の食材に変更したりして一人一人に合わせた食事提供に努めています。また、宴会時には「30・10運動」を呼びかけ、食品ロスの削減に努めています。

地産地消を推進し、地域の食材を生かした料理でおもてなししています。ぜひ、夕食付きのプランで料理を堪能してください。



(料理の写真は夕食の一例です)

主な宿泊料金(税込み) 2人1室・1人当たり

1泊2食付…2万2,000円～

1泊朝食付…1万3,000円～

※プランやお部屋などで料金が異なります。詳しくは旅館に問い合わせてください

伊香保町伊香保60
TEL 72-2601

しぶかわフードラブ協力店は食品ロス削減に協力する市内業者です。登録は環境課 (TEL 2114) へ。

Q

広報クイズ&アンケート

正解者の中から抽選で
5人にプレゼントが当たる!

今月のプレゼント

群馬製粉(株)

「Riz pâtes 米粉マカロニ(2袋)」+「J 麺」

『米粉』の製造メーカーである群馬製粉が作った、米粉100%の「米粉のマカロニ」と「米粉の乾麺」です。モチモチした食感が楽しめますので、ぜひ、料理に活用を。ホームページでレシピを公開中!



群馬製粉(株)

渋川(東町)1183 TEL 23302

※しぶさんと引換券と景品を交換

■商品は、「しぶさん」または「オンラインストア」で販売中!

群馬製粉
公式 HP ▼



★広報クイズ

Q : 生活習慣を見直しましょう! 9月は「●●●●普及月間」です

★アンケート(3項目必須)

①今月号で一番関心を持った記事は?
②今後取り上げてほしい内容は?

③広報に関する意見をお聞かせください

★応募方法 広報クイズの答え、アンケートの答え、住所、氏名、年齢を記入して応募(下記のいずれかの方法で1人1通まで)

郵送 〒377-8501 石原80

「広報クイズ9月号係」

応募フォーム 市ホームページ(ID=8280)または2次元コードからアクセス

★応募締切 9月24日(木)消印有効



≪8月号のクイズの答え≫

赤ちゃんとのおふれあい遊びやオムツ交換などを学べる「西親学級+」

防災無線の内容を電話で確認できます

☎ 0800-800-7373

市公式LINEで
市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しぶかわを配信

